

令和2年度 東北農業試験研究推進会議 野菜花き推進部会  
開催要領

東北農業試験研究推進会議 野菜花き推進部会長  
農研機構東北農業研究センター  
畑作園芸研究領域長 岩崎泰永

1. 趣 旨

東北農業試験研究推進会議運営要領に基づき、東北地域の野菜花き生産に係る試験研究の的確かつ円滑に推進するため、東北農業研究センター、公設試験研究機関等の関係者が参集し、現場段階での技術的課題等について議論するとともに、当該分野が重点的に取り組むべき研究開発とその推進方策について検討する。

本年度は、「野菜・花きにおけるアフターコロナの農業技術研究と普及に関する研究開発の方向」を重点検討事項として話題提供を受けるとともに、試験研究の推進方向について議論する。

2. 開催日時 令和3年1月28日（木）13：30～1月29日（金）11：45

3. 開催場所 オンライン  
農研機構東北農業研究センター（研究H棟 大会議室）  
〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4、TEL：019(643)3433

4. 検討内容

(1) 野菜花き推進部会：1月28日（木）13：30～17：00

1) 重点検討事項「野菜・花きにおけるアフターコロナの農業技術研究と普及に関する研究開発の方向」

・話題提供

「コロナ禍における生産現場への支援と今後の研究の方向について」

福島大学食学群食農学類 深山 陽子 氏

「コロナ下のフードバリューチェーンの変化」

オイシックス・ラ・大地株式会社 阪下 利久 氏

・各県の取組状況と今後の方向

・総合討議

2) 成果情報候補の検討結果の報告

3) 「最新農業技術・品種2022」候補の選定

4) 現場段階での重要な技術的課題の検討

5) その他

(2) 野菜研究会：1月29日（金）9：00～10：30

1) 成果情報候補の紹介

2) 施設野菜研究に関する情報交換

3) その他

(3) 花き研究会：1月29日（金）10：45～11：45

1) 成果情報候補の紹介

2) その他

## 5. 参集範囲

国立研究開発法人および公設試験研究機関、東北農政局、県行政・普及部局、大学、その他推進部会長が必要と認める者

## 6. 新型コロナ感染防止対策

新型コロナ感染防止のため、以下の点についてご承知おきください。

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の状況によっては、開催を中止とする場合や、オンライン会議またはメール会議等に開催方法を変更する場合があります。
- ・参加人数は収容人数の概ね 50%以下を目安としておりますので、出席者の人数を調整する場合があります。
- ・発熱や咳が続いている方、咽頭痛や倦怠感、嗅覚・味覚障害等の新型コロナウイルス感染症の可能性を疑われる症状がある方、政府から入国制限や入国後の行動制限が必要とされている国・地域等より帰国して 14 日を経過していない方は、出席をお控えください。
- ・会場の入口にて検温を実施しますので、ご協力をお願いいたします。
- ・出席する方は各自マスクをご持参いただき、会議室内等での着用をお願いいたします。また、咳エチケットをお守りください。
- ・会場入口に消毒液を用意しますので、入退室時の手指の消毒をお願いいたします。
- ・出席者等に新型コロナウイルスの感染者が確認された場合、感染経路や濃厚接触者の調査のため、保健所等の公的機関に参加者名簿を提示する可能性があることご承知おきください。

## 7. 連絡先

農研機構東北農業研究センター 畑作園芸研究領域 塚崎 光  
〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平4  
TEL:019-643-3513 e-mail: tsuka@affrc.go.jp